

# ブロック活動報告書

担当理事名 辻 よしみ

<b>【ブロック名】</b>	中国、四国ブロック
<b>【加入校】</b>	25校(2024年3月現在)
<b>【担当者】</b>	ブロック理事:◎辻 よしみ(香川県立保健医療大学) ブロック委員:富田 早苗(川崎医療福祉大学)、森永 裕美子(岡山県立大学)、 吉村 尚美(四国大学)、杉本 加代(高知大学)、¥藤村 保志花(香川県立保健医療大学)  50音順、◎ブロック委員長、¥ブロック会計担当、( )所属名
<b>【活動方針】</b>	令和4年度看護教育カリキュラム改正に伴う地域・在宅看護論と公衆衛生看護学との関連から、保健師教育の質を高めるため、保健師教育の現状と課題を情報交換、共有し、会員校教育の質の向上を図る。
<b>2023(令和5)年度</b>	
<b>達成目標</b>	1. 保健師教育の現状と課題を把握し、会員校における保健師教育の教育方法等を検討し、質向上に向けた取り組みを検討する。 2. 保健師教育における質向上のため、効果的で有意義な情報交換や交流を図り、会員校の教育の内容や方法の充実を図る。
<b>活動報告</b>	中国、四国ブロック定例会議・研究会の開催 1) 第1回定例会議および研究会 日 時:2023年9月9日(土)13:00~16:30 場 所:ピュアリティまきび(岡山県) 参加者:14校 26名 内 容:定例会議 1. 全国保健師教育機関協議会理事会報告 2. 令和4年度中四国ブロック活動報告および会計報告 3. 令和5年度中四国ブロック活動計画および予算計画 4. 中国・四国ブロック活動の検討 研究会「Withコロナにおける臨地実習とICTを活用した講義、演習、実習のあり方」 話題提供:比江島 欣楨教授(香川県立保健医療大学) 事例紹介:富田 早苗教授(川崎医療福祉大学) 植原千明講師(香川県立保健医療大学) 事後アンケート:回収数20名 満足65%、やや満足30%、未回答5%  2) 第2回定例会議および研究会 日 時:2024年1月27日(土) 場 所:レグザムホール(香川県) 参加者:16校 24名 内 容:定例会議 1. 全国保健師教育機関協議会理事会報告 2. 令和6年度中四国ブロック活動計画および予算計画 4. 中国・四国ブロック活動の検討 研究会「事例を用いた公衆衛生看護の演習 どのように学習の転移をもたらすか」 講師:牛尾 裕子教授(山口大学大学院医学系研究科) 事後アンケート:回収数21名 満足90.4%、やや満足9.5%